

福音新聞

Good News
NO.51



発行：浜松恵みキリスト教会

ホームページ：<https://toyokawa-cgc.com/hamamatsu/>

「『ヤリリスト・イエスは罪人を救うために世に来られた』ということばは眞実でありそのまま受け入れるに値するものです」

(聖書)



紀元30年4月、エルサレム郊外のゴルゴタの丘に三本の十字架が立てられ、両側に二人の犯罪人、そして真ん中にイエス・キリストが架けられました。その光景を眺めていた人々は「あれは他人を救った。もし神のキリストで、選ばれた者なら、自分を救つたらよい。」「おまえがユダヤ人の王なら、自分を救つてみろ」と口々にあざけり、しかも隣にいた犯罪人までもが「おまえはキリストではないか。自分とおれたちを救え」とののしりました。しかしイエス・キリストは彼らの求めに応じようとはされませんでした。それは彼らの本当の「救い」にはならないからです。

身勝手な要求

本当の救い

現代でも多くの人々がイエス・キリストに様々な要求をしていま

す。「天からお金を降らさせてくれ」

「病気を治してくれ」「キリストが神であると証明してみろ。」など

と言い、願い通りにしてくれたな

ら信じるというのです。それは普

段は無視しているのに、困ったときだけ助けを求める便利な存在と

しか見なしていいからでしょう。

神は天と地、いのちのあるすべての

ものを創造された、誰もが恐れ敬うべき御方です。「神を恐れよ。神

に栄光を帰せよ。神のさばきの

時が来たからだ。天と地と海と

水の源を創造した方を礼拝せよ。」(聖書)

神は、創造物によって自らの存

在を証明しておられます。人の手で作ったものは神ではありません。もし人が本当の神を偶像と同じよう

に見なし、自分の要求に応えな

いから認めないと言うなら、それは

神に對して大きな罪を犯している

のです。神は義なる御方です。その

ため、罪人はさばきを受けて死後

永遠の地獄に行かなければならな

いのです。「いのちの書に記されて

いない者はみな、火の池に投げ込

まれた。」(聖書) たとえ人が望み

通りの「救い」を得たとしてもそれ

は一時的であり、死の前には何の

意味もありません。人が死を恐れ

るのは死で消え去るのではなく、

永遠に続く恐ろしい場所で生き続

けなければならないからです。ですから人は死後のさばきからの救い

救い主イエス・キリスト

を求めるなければならないのです。それこそが本当の「救い」なのです。

神は死後のさばきからの救い主として神の御子イエス・キリスト

をこの世に遣わされました。「私た

ちは真実な方のうちに、その御子

イエス・キリストのうちにいる

のです。この方こそ、まことの神、

永遠のいのちです。」「なぜなら、

天と地にあるすべてのものは、見

えるものも見えないものも、王座

であれ主権であれ、支配であれ權

威であれ、御子にあつて造られた

からです。万物は御子によつて造

られ、御子のために造られまし

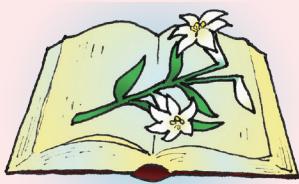
た。」(聖書) 神の御子であるキリストが人となられたのは、私たちの罪

を赦し、救うためでした。そのため

に十字架に架かられ、身代わりにさばきを受けて死なれたのです。ですからキリストは「父よ、彼らをお赦しください。彼らは、自分が何をしているのかが分かっていらないのです。」と十字架上で祈られ、人々からどんなに身勝手な要求をされても応じようとはされなかつたのです。イエス・キリストは死後三日目に、葬られた墓の中よりよみがえられました。そして40日間、弟子たちの前に御姿を何度も現わされ、天へ帰られました。誰でもイエス・キリストを、死の力を打ち破つてよみがえられた真の救い主として信じ受け入れるなら、死後のさばきを受けることなく永遠の天の御国に入れるのです。この救いはキリストのよみがえ

りの歴史的事実を証拠として、今まで約2千年間、全世界に宣べ伝えられてきました。それはキリストが全人類の本当の救い主だからです。

最も必要な救い



キリストと共に十字架に架けられたもう一人の犯罪人は「おまえは神を恐れないのか。おまえも同じ刑罰を受けているではないか。おれたちは、自分のしたことの報いを受けているのだから当たり前だ。だがこの方は、悪いことを何もしていない。」と言つてののしつた犯罪人をたしなめました。彼は「イエス様。あなたが御国に入られるときには、私を思い出し

てください。」と求め、「まことに、あなたに言います。あなたは今日、わたしとともにパラダイスにいます。」と應えて頂いたのです。この犯罪人にはその他のどのようないも意味がありませんでした。どうかこの犯罪人のように、神の御前でさばかれるべき罪人であると認め、イエス・キリストの救いを求めてられますように。神は私たちに応えてくださいます。「神は、実に、そのひとり子をお与えになつたほどに世を愛された。それは御子を信じる者が、一人として滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。神が御子を世に遣わされたのは、世をさばくためではなく、御子によつて世が救われたためである。」(聖書)

特別伝道集会のお知らせ

2/16 (金)
PM7時30分

PM2時00分
PM7時30分

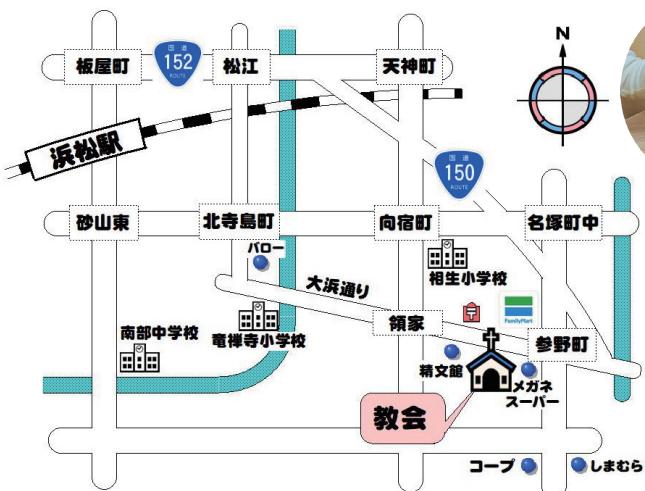
2/18 (日)
AM10時30分
PM2時00分

2/17 (土)

講師：桜井 琢也 牧師（札幌白石キリスト教会）



各回託児を用意しています。お子様がおられる方も遠慮なくお越しください。参加費などは一切必要ありません。



教会学校 お楽しみ会

2/24 (土)

午後2時00分より
対象年齢：3歳から小6
クリスマス工作を行います。
詳しくはホームページで！

バス 浜松駅より遠州浜行、
または遠州浜温泉行バスで
「領家郵便局」まで約6分

定例集会のご案内

日曜日 こども礼拝 AM 9:30
一般礼拝 AM 10:30
聖書学び会 PM 1:30

水曜日 聖書学び会
木曜日 婦人会
土曜日 中高生会
聖書学び会



教会ホームページ
はこちらからどうぞ

浜松恵みキリスト教会

〒430-0852 浜松市中区領家3丁目22-2

牧師 畑川 洋一郎
副牧師 楠原 康博

TEL (053) 548-4812

※ 当教会は、エホバの証人（ものの塔）世界平和統一家庭連合（旧統一協会）、末日聖徒キリスト教会（モルモン教）などとは違い、聖書そのものを学ぶキリスト教会です。尚、これらの団体でお悩みの方、違いをお知りになりたい方は、是非ご連絡下さい。